

令和 7 年度 地域連携推進会議 議事録

事業所名	ゆめくらし事業所		
開催日時	令和 8 年 3 月 10 日(火)		
開催場所	チャレンジめいとくの里内会議室		
出席者	構成員	人数	備考
	事業所職員	6	理事長(樺嶋)、相談役(松村)、施設長(石井)、副施設長兼グループホーム管理者(福山)、サビ管(阿部/村上)
	入居者	1	60 代男性
	入居者ご家族	1	グループホーム入居者の父親
	地域の関係者	1	校区社会福祉協議会会長
	福祉に知見を有する方	1	元広域相談員
	経営に知見を有する方	1	行政書士
	市町村担当職員	0	
議題	(1) 主催者挨拶・地域連携推進会議の目的 (2) 出席者紹介 (3) 地域連携推進会議の目的について (4) 施設の紹介 (5) 入居者アンケート結果について (6) 意見交換		
協議内容・意見等	(1) ～ (2) 略 (3) 地域連携推進会議の目的について (4) 施設の紹介 ※グループホーム管理者より説明 ①施設の概要・沿革 ・オレンジハウス：定員 10 名（男性女性各 5 名） 開所：2011.4 月 ・アクアテラス：定員 10 名（男性 6 名女性 4 名） 開所：2020.9 月 ②R7 年度の事業の内容について 管理者、サービス管理責任者より説明 ・グループホーム入居者参加の外出やイベントを隔月で実施 ・高齢化対策：65 歳を超える方へ介護認定調査実施。その結果によりデイサービス利用への移行。次年度は介護施設の見学を予定。 ・LINEWORKS やケアコラボを利用した、リアルタイムの記録入力とご家族との情報共有 ・ヒヤリハット報告 ⇒ 帰省の際の内服薬の入れ忘れ ⇒ グループホームの敷地内から近隣の公民館まで移動されていた ⇒ 朝の登園移動時に車両に接触しそうになった ・苦情報告：職員が食事誘導をおこなう際に何度も急かされて入居者が気分を害された事例 ・備蓄食料：非常時に 3 日分の非常食を常備している ③日常の生活について ・1 日の流れ： 7:00 健康チェック・身だしなみ		

8:00 朝食
8:50 利用事業所への移動
16:05 帰園
18:00 夕食（以後余暇時間）
20:00 ティータイム 健康チェック
21:30 消灯（リビング、廊下）

④職員配置の状況について

- ・朝から19:00までは2人配置。アクアテラスは21:30に退勤、以降は夜勤者が定時巡回をおこなっている。

⑤近隣からの苦情について

- ・夜間巡回時の門の開閉音について近隣住民から苦情があった。巡回時使用の車両を電気自動車に変更し、門の外に駐車している。

（5）入居者アンケート結果について

- ・意思決定支援をくみ取るためのアンケート「わたしが望む暮らし」
⇒ アンケート結果については各グループホームに掲示して説明している
⇒ 職員からの支援で嫌な思いをした方からは、実名で聞き取っている（掲示したアンケートにはイニシャルで表記）
⇒ その他衣食住で希望していることなども聞き取りを行い、その後対応している。

（6）意見交換

質問1 : 入居者代表でお願いします。生活はどうか？(サビ管)

回答1 : 楽しく生活できています。他に困っている入居者がいる際は手助けをおこない皆で協力して生活できています。(入居者)

質問2 : ケアラボとはどんなものですか？(校区社会福祉協議会会長)

回答2 : 記録ツールです。ひとりのご利用者様をクローズアップした記録が可能です。当法人の各事業所での情報共有がしやすいところにメリットがあります。PC、スマホ、タブレットでリアルタイムに記録できます。(理事長)

質問3 : 週末の帰省時に、施設とノートを通して情報交換していますが、その情報が通所の職員が把握できれば、よりよい支援が出来ると思います。また健康面でいえば、顔の表情を読み取るだけで、その人の体調を読み取れる機械があると聞いたことがあります。そのような機械があると良いと思います。(ご家族)

回答3 : 確かに発語が出来ない入居者様もおられますので、そのような物があれば良いと思います。今後の参考にさせていただきます。(管理者)

質問4 : アンケートについてですが、入居者の方に対してフィードバックしていますか？嫌な職員など、そのような回答には相当の勇気がいると思うんです。取り組みとしてはとても素晴らしいと思います。(行政書士)

回答4 : 掲示したアンケートには実名を伏せています。また内容によっては職員に接し方の

改善ができた例があります。このアンケートは年二回実施しますので、改善した内容を次回の地域連携推進会議でお伝えしたいと思います。（サビ管）

回答 5 : 高齢化についてですが、要介護 3 から要介護 4 になったら、介護施設への転居ということになりますね。そのような体制や事例を重ねることによって、ご家族へも安心感を持ってもらえることになると思います。今後も介護施設等との連携をされると良いと思います。（元広域相談員）

回答 6 : 職員にもアンケートをとったらどうでしょうか？自分自身のアセスメントを行いながら支援されたら良いと思います。また、地域との交流であれば北部まちづくりセンターを活用されると良いと思います。また PR 紙については、川上校区全域に配布することも可能ですよ。（校区社会福祉協議会会長）

（その他）

- ・ 次回は R8 8 月に施設見学の予定。